

## 令和3年度第4回愛知県環境審議会廃棄物部会会議録

### 1 日時

令和4年1月17日（月）午後3時から午後5時まで

### 2 場所

愛知県東大手庁舎1階 105会議室

### 3 出席者

委員4名、専門委員2名（うちオンライン参加委員3名、専門委員1名）

説明のため出席した者15名

### 4 会議の概要

#### (1) 開会

ア 会議開催の定足数について

定足数を満たしていることが確認された。

イ あいさつ

近藤資源循環推進監

渡部部会長

ウ 傍聴人について

なし

エ 会議録の署名について

渡部部会長から、谷川委員及び永瀬委員が会議録署名人に指名された。

#### (2) 議事

ア 愛知県廃棄物処理計画（案）について

イ その他

特になし

事務局から資料説明し、別記のとおり質疑応答が行われた。

#### (3) 閉会

## 1 議事

### (1) 愛知県廃棄物処理計画の策定について

- ・資料1 前回の廃棄物部会における委員意見への対応について
- ・資料2 愛知県廃棄物処理計画（愛知県食品ロス削減推進計画）（2022年度～2026年度）（案）に対する県民意見の募集結果について
- ・資料3 愛知県廃棄物処理計画（愛知県食品ロス削減推進計画）（2022年度～2026年度）（案）について、事務局から説明した後、質疑応答が行われた。

<質疑応答>

#### ※資料1、資料2、資料3の説明後

##### 【谷川委員】

資料3 P95 図44の物質フロー図について、出口側の循環利用率、入口側の循環利用率の説明が加わり、わかりやすくなっている。

資料2の県の考え方のうち9番の目標設定の考え方についてはもう少し丁寧な説明が必要ではないか。国では、人口10万人以下、50万人以下等の人口規模で排出量が異なる実態を把握しており、国の目標値は国全体の平均値をもとに算出している。大都市と人口の少ない自治体で排出量の平均が異なること、人口規模の大きい自治体が多く存在する愛知県において、国全体の平均と大きく実態が異なることを、説明すべきである。

##### 【事務局】

委員ご指摘のとおり、環境省の統計データから人口規模によって排出量等に差異が見られる点も考慮し、説明内容を見直していく。

##### 【永瀬委員】

第4章に新規取組、取組の強化が分かるように記載されているが、P59 施策4(5)は項目に新規取組と記載されているが、P60 施策5(1)アは①、②それぞれに新規取組が付されている。記載位置について統一を図ってはどうか。

P95の図44についてももう少し、字が読みやすくなるよう大きさを工夫してはどうか。

##### 【事務局】

P59の新規取組の位置については、それぞれの施策に新規取組と記載する。P95の物質フロー図についても読みやすくなるよう検討する。

##### 【渡部部会長】

本日の意見を踏まえ、計画案の修正は、部会長一任で事務局と調整することとしたいがよろしいか。

**【全委員・専門委員】**

異議なし。

**【渡部部会長】**

異議は無いようなので、とりまとめの上、資料4の部会報告によって環境審議会に報告したい。廃棄物処理計画の策定については、令和3年2月2日に環境審議会会長から当部会に付託を受けているので、令和4年1月24日の環境審議会において当部会のとりまとめ結果を私から報告させていただく。

**(2) その他**

- ・事務局から追加なし
- ・委員から議題追加なし